

# 財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 大洲市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
6,024	9,100	569	15,693

## 1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	24,336	22,933	1,403	1,215	16	29,724	
土地取得造成特別会計	29	29	0	0	28	1,607	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	27	173	△ 146	△ 146	0	95	
商業集積施設管理特別会計	3	3	0	0	-	-	
一般会計等	24,225	22,969	1,257	1,069	-	31,427	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

## 2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
水道事業会計	778	748	30	1,276	184	4,656	1,490	法適用
工業用水道事業会計	25	20	5	120	-	15	-	法適用
病院事業会計	3,262	3,262	0	2,105	273	3,770	2,383	法適用
国民健康保険特別会計	(歳入) 6,175	(歳出) 5,894	(形式収支) 281	(実質収支) 281	480	-	-	
国民健康保険診療所特別会計	(歳入) 84	(歳出) 84	(形式収支) 0	(実質収支) 0	15	8	1	
老人保健特別会計	(歳入) 706	(歳出) 697	(形式収支) 8	(実質収支) 8	48	-	-	
後期高齢者医療特別会計	(歳入) 512	(歳出) 491	(形式収支) 21	(実質収支) 21	182	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 3,868	(歳出) 3,773	(形式収支) 95	(実質収支) 95	547	-	-	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 304	(歳出) 304	(形式収支) 0	(実質収支) 0	119	1,392	1,005	
港湾施設事業特別会計	(歳入) 19	(歳出) 19	(形式収支) 0	(実質収支) 0	10	-	-	
土地区画整理事業特別会計	(歳入) 201	(歳出) 191	(形式収支) 10	(実質収支) 0	85	-	-	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 44	(歳出) 44	(形式収支) 0	(実質収支) 0	20	79	61	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,001	(歳出) 977	(形式収支) 24	(実質収支) 0	287	5,459	4,591	
駐車場事業特別会計	(歳入) 24	(歳出) 24	(形式収支) 0	(実質収支) 0	10	69	28	
温泉事業特別会計	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支) 0	(実質収支) 0	8	9	3	
公営企業会計等 計				3,906		15,457	9,561	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。  
2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。  
3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。  
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

## 3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足 額(実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (一般会計)	4	3	1	1	-	-	-	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (拠点都市対策特別会計)	4	0	3	3	-	-	-	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (ふるさと市町村圏基金事業特別会計)	1,636	1,630	6	6	-	-	-	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (運動公園特別会計)	52	45	7	7	-	20	15	
八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合 (観光センター特別会計)	32	26	6	6	-	-	-	
大洲市・内子町山林管理組合	112	111	1	1	0	-	-	
大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合 (普通会計)	355	234	121	121	-	769	463	
大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合 (企業会計)	1,579	1,080	499	499	-	-	-	
内山衛生事務組合	383	354	29	29	-	488	78	
大洲・喜多衛生事務組合	469	448	21	21	-	1,252	1,066	
大洲地区内子運動公園事務組合	20	17	3	3	-	-	-	
大洲地区広域消防事務組合	989	962	27	27	-	321	220	
市町総合事務組合(退職手当事業)	9,619	9,339	280	280	3,716	-	-	
市町総合事務組合(消防補償事業)	605	602	3	3	-	-	-	
市町総合事務組合(交通災害事業)	88	69	19	19	-	-	-	
愛媛地方税滞納整理機構	182	88	93	93	-	-	-	
後期高齢者医療広域連合 (一般会計)	1,268	1,192	76	76	2	-	-	
後期高齢者医療広域連合 (後期高齢者医療)	143,284	140,526	2,758	2,758	1,403	-	-	
一部事務組合等 計				3,953		2,850	1,842	

#### 4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体から の出資金	当該団体から の補助金	当該団体から の貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
財団法人大洲住宅協会	0	8	0	-	-	-	-	-	
大洲市土地開発公社	0	8	5	16	47	1,481	-	890	
株式会社おおず街なか再生館	0	25	11	-	-	-	-	-	
青島海運株式会社	0	39	2	2	-	-	-	-	
ひじかわ開発株式会社	2	65	30	-	-	-	-	-	
有限会社ひじかわ特産開発公社	0	14	10	-	-	-	-	-	
株式会社清流の里ひじかわ	1	37	12	-	-	-	-	-	
株式会社ゆうとびあ河辺	0	28	13	-	-	-	-	-	
担い手公社河辺やまびこ株式会社	0	3	3	8	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			86	26	47	1,481	-	890	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

#### 5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	312	413	101
減債基金	346	347	1
その他充当可能基金	1,819	1,775	△ 44
充当可能基金計	2,476	2,534	58

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

#### 6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	2.54	6.81	4.27	△ 12.73	△ 20.00	水道事業会計	-	-	-
連結実質赤字比率	26.87	31.69	4.82	△ 17.73	△ 40.00	工業用水道事業会計	-	-	-
実質公債費比率	22.7	22.0	△ 0.7	25.0	35.0	病院事業会計	-	-	-
将来負担比率	182.6	165.3	△ 17.3	350.0		簡易水道事業特別会計	-	-	-
財政力指数	0.37	0.38	0.1			港湾施設事業特別会計	-	-	-
経常収支比率	95.9	93.0	△ 2.9			公共下水道事業特別会計	-	-	-
						農業集落排水事業特別会計	-	-	-
						温泉事業特別会計	-	-	-
						土地区画整理事業特別会計	-	-	-

(注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示している。

2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。

4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。